

# 令和6年度小学校教科教育推進研修（国語科）研修成果物（単元について）

C グループ

指導者	東広島市立東西条小学校	平本	光
	大竹市立小方小学校	向井	咲子
	廿日市市立大野東小学校	佐伯	祐輔
	尾道市立栗原北小学校	中平	美沙希

1 教材名「ビーバーの大工事」（東京書籍「新編 新しい国語 二下」）

2 学 年 第2学年

3 単元で扱う教材について

本単元は、小学校学習指導要領（平成29年告示）国語 第1学年及び第2学年の〔思考力、判断力、表現力等〕C「読むこと」の指導事項「（1）オ 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。」を受けて設定している。

文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつ力を育成するには、文章の内容を、自分が既にもっている知識や実際の経験と結び付けて解釈し、想像を広げたり理解を深めたりした上で、文章の内容に対して児童一人一人が思いをもつことが必要となる。

本単元で扱う「ビーバーの大工事」は、ビーバーのダム作りという「大工事」を題材とし、ビーバーの体の特徴や機能を説明した上で、それと関連させながらダム作りの手順やダムを作る理由を説明した文章である。人間より小さいビーバーが校舎より長いダムを作ることがあるという児童の驚きから、ビーバーのすごさを伝えたいという意欲をもって読み進めることができると考える。

児童は、文章を読み進めながら、ビーバーの体と児童自身の体のつくりを比較したり、既存の「工事」についての知識とビーバーの「大工事」を比較したりすることで、自分の体験と結び付けてビーバーの生きる知恵について実感を伴った理解を深めることができるため、自分の感想をもつことに適した教材である。

4 単元の目標

- 事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。  
[知識及び技能] (2) ア
- 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつことができる。  
[思考力、判断力、表現力等] (1) オ
- 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。  
「学びに向かう力、人間性等」

5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。  ((2) ア)	① 「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 (C (1) オ)	① 進んで、文章の内容と自分の経験を結び付けて感想をもち、学習課題に沿って、分かったことや考えたことを文章にまとめようとしている。

〈評価の具体及び手立て〉

	評価規準【「おおむね満足できる」状況（B）】	「努力を要する」状況（C）と判断した児童への指導の手立て														
<p>知識・技能①</p>	<p>事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>ワークシート①</p> <p>・体の特徴</p> <table border="1" data-bbox="466 365 1115 647"> <tr> <td>体のとくちょう (つくり)</td> <td>できること（やくわり）</td> </tr> <tr> <td>は するどい</td> <td>木をきりたおすことができる</td> </tr> <tr> <td>後ろ足 水かきがある</td> <td>水の中で体をおしすめることができる</td> </tr> <tr> <td>お オールのような形</td> <td>かじをとることができる</td> </tr> </table> <p>歯や足のつくりと役割の関係をワークシートに記述している。</p> <p>ワークシート②、③、④</p> <p>・ダム作り・巣作りの順序</p> <table border="1" data-bbox="466 822 1120 1261"> <tr> <td>木を切りたおしてはこぶ</td> <td>1 木をきりたおす 2 さらにみじかくかみ切る 3 くわえて川のほうへひきずっていく 4 木をくわえたままおよぐ</td> </tr> <tr> <td>ダム作り</td> <td>1 木をくわえて水のなかへもぐる 2 木のとがった方を川のそこにさす 3 小えだをつみあげる 4 石でおもしをする 5 だろでかためる 6 はんたいがわのかわぎしまでのびていきりっぱなダムができる</td> </tr> <tr> <td>す作り</td> <td>1 ダムができあがる 2 水がせきとめられて、みずうみができる 3 みずうみのまん中にすを作る。</td> </tr> </table> <p>ダムや巣の作り方を正しい順序でワークシートに記述している。</p>	体のとくちょう (つくり)	できること（やくわり）	は するどい	木をきりたおすことができる	後ろ足 水かきがある	水の中で体をおしすめることができる	お オールのような形	かじをとることができる	木を切りたおしてはこぶ	1 木をきりたおす 2 さらにみじかくかみ切る 3 くわえて川のほうへひきずっていく 4 木をくわえたままおよぐ	ダム作り	1 木をくわえて水のなかへもぐる 2 木のとがった方を川のそこにさす 3 小えだをつみあげる 4 石でおもしをする 5 だろでかためる 6 はんたいがわのかわぎしまでのびていきりっぱなダムができる	す作り	1 ダムができあがる 2 水がせきとめられて、みずうみができる 3 みずうみのまん中にすを作る。	<p>「努力を要する」状況（C）と判断した児童への指導の手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体の特徴については、写真と文章を照らし合わせて、意味を理解させ、できることについては、文章の言葉を動作化したり動画で確認したりして理解させる。</li> <li>・ 既習事項の掲示を確認したり、ワークシートに書いたことを、接続語を入れて音読して確かめさせたりする。</li> <li>・ ダム作り・巣作りの順序については、「ビーバーは」という主語や「そして」「そうして」という順序を表す言葉に着目させて、ビーバーの行動を見付け教科書に線を引かせる。</li> </ul>
体のとくちょう (つくり)	できること（やくわり）															
は するどい	木をきりたおすことができる															
後ろ足 水かきがある	水の中で体をおしすめることができる															
お オールのような形	かじをとることができる															
木を切りたおしてはこぶ	1 木をきりたおす 2 さらにみじかくかみ切る 3 くわえて川のほうへひきずっていく 4 木をくわえたままおよぐ															
ダム作り	1 木をくわえて水のなかへもぐる 2 木のとがった方を川のそこにさす 3 小えだをつみあげる 4 石でおもしをする 5 だろでかためる 6 はんたいがわのかわぎしまでのびていきりっぱなダムができる															
す作り	1 ダムができあがる 2 水がせきとめられて、みずうみができる 3 みずうみのまん中にすを作る。															
<p>思考・判断・表現①</p>	<p>「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 (C (1) オ)</p> <p>ワークシート⑤</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 <b>私は</b>、ビーバーが長い時間もぐるところをすごいところランキング1位にしました。</li> <li>2 <b>ビーバーは</b>、ふつうで五分間、長い時には、十五分間も水の中にいます。木をくわえたまま、水の中へもぐりダムを作ります。<b>(文章の内容：ビーバー)</b></li> <li>3 <b>なるほど！ビーバーは</b>、木をくわえたまま、もぐってダム作りをするから私とちがって長くもぐれないとこまるんだな、と分かりました。<b>(自分の体験と結び付けて理解を深めたこと)</b></li> <li>4 <b>ナイス！私は</b>、プールでもぐったとき、17秒もぐるだけでもつらかったのに、ビーバーはもぐっているときダムを作っていることがすごいと思いました。<b>(感想)</b></li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文章の内容と自分の体験を結び付けられない児童に対して、毎時間の振り返りの中で、自分との比較から感想を書かせたり、文章の文末表現(すごいと思った・ふしぎと思った)を提示したりすることで、整理しながら自分の考えをもつことができるようにする。</li> <li>・ 水泳の授業で行った潜る体験など、共通の体験を事前に共有しておく。</li> <li>・ ワークシートに、書き出しや文末の言葉を入れておく。</li> </ul>														

主体的に学習に取り組む態度①

進んで、文章の内容と自分の経験を結び付けて感想をもち、学習課題に沿って、分かったことととて、分かったこととを文章よめよう。

ワークシート②、③  
学習課題を意識し、「ビーバーのすごさ」がより伝わるように文章に書くための言葉を選択し、文章を書くのに必要な情報を書き加え、試行錯誤する様子が見られる。

4 自分でくらべて思ったこと	3 自分でくらべて分かったこと	2 すごいと思ったこと	1 1番しつこいところ
<p>ナイス！私は、プールでもぐったとき、17秒もぐるだけでもつらかったからすごいと思いました。</p> <p>つて長くもぐれないとこまるん</p> <p>の、ビーバーはもぐっているときダムをつくっていることが</p>	<p>なるほど！ビーバーは、もぐってダム作りをするから私とちがうんだな、と分かりました。</p> <p>木をくわえたまま</p>	<p>水の中へもぐりダムを作ります。</p> <p>十五分間も水の中にいます。木をくわえたまま、水の中へもぐりダムを作ります。</p>	<p>私は、ビーバーが長い時間もぐるところをすごいところランキング1位にしました。</p> <p>長い時間もぐるところ</p> <p>がすごい！</p>

文章に取り入れた言葉を見付けようとする様子が確認できない児童に対して、ペアやグループで意見交換をする場を設ける。また、ワークシートから強心に残ったことを思い出すように声かけをする。

[知識・技能①] ワークシート①～④  
事柄の順序など情報と情報との関係について理解しているかの確認

ワークシート④

ワークシート③

ワークシート②

ワークシート①

評価の進め方（「すごいところランキング」作成の手順）

ワークシート⑥

ワークシート⑤

[主体的に学習に取り組む態度①]  
観察・ワークシート⑤、⑥  
文章の内容と自分の経験を結び付けて書いた感想を読み返したり修正を加えたりしようとしながら粘り強く取り組んでいるかの確認

[思考・判断・表現①]  
ワークシート⑤  
自分が選んだビーバーのすごいところと、それに対する感想を既有的知識や経験と結び付けて表現しているかの確認

付録 選書リスト

書名	著者名	出版社名
こんにちは、ビーバー	佐藤 栄治	福音館書店
飼育員さんおしえて！ ラッコのひみつ	松橋 利光 (写真) 池田 菜津美 (文)	新日本出版社
飼育員さんおしえて！ イルカのひみつ	松橋 利光 (写真) 池田 菜津美 (文)	新日本出版社
飼育員さんおしえて！ キリンのひみつ	松橋 利光 (写真) 池田 菜津美 (文)	新日本出版社
飼育員さんおしえて！ ゾウのひみつ	松橋 利光 (写真) 池田 菜津美 (文)	新日本出版社
飼育員さんおしえて！ パンダのひみつ	松橋 利光 (写真) 池田 菜津美 (文)	新日本出版社
飼育員さんおしえて！ ライオンのひみつ	松橋 利光 (写真) 池田 菜津美 (文)	新日本出版社
ニューワイド学研の図鑑 22 巻 動物のくらし	今泉 忠明 (監修) 小宮 輝之 (監修) 鳥羽 通久 (監修)	G a k k e n
角川の集める図鑑GET！動物	小菅 正夫 (総監修) 天野 雅男 (監修)	KADOKAWA
フレーベル館の図鑑ナチュラ3 どうぶつ ほにゅうるい／はちゅうるい	無藤 隆 (総監修) 今泉 忠明 (監修)	フレーベル館